

タイトル：『ファニーたい焼きトム20シ  
ョコラ』

### シーン1：たい焼きトム店内・朝

（店内には甘い香りが漂い、トムが試作  
中。鉄板の上にはツヤツヤと輝くたい焼  
きが並び、チョコレートがとろけている。  
その香りが店内を包み込む。魚住が店の  
ドアを開ける）

魚住「ショコラ！？ たい焼きに！？ ま  
あ、確かに合わなくはないかもしれませ  
んけど……えっ、何これ？ たい焼きの表  
面がテカテカしてる！まるで高級ショコ  
ラケーキみたいじゃないですか！」

トム「その通り！ショコラはロマン！み  
んなチョコが大好き！だからこれは絶対  
バズる！世の中の甘党たちを虜にする一  
品だ！」

魚住「（不安げに）……まあ、普通のチョコレートたい焼きなら美味しいかもです。でも、ちょっと待って……何か独特な香りがしません？」

トム「ふっふっふ……ノーノー、普通のチョコじゃフアニーじゃない！だから今回は、リキュール入りの大人のシヨコラたい焼きを開発したのだ！」

（トム、どや顔でたい焼きを割る。中から濃厚なガナッシュがトロリと流れ出す。その香りは強烈で、鼻をくすぐる甘美な誘惑）

魚住「リキュール！？ そんなの大丈夫なんでしょうか！？ アルコールって食品として問題になったりしません？」

トム「心配ゴムヨウ！ アルコールは完全に飛ばしてる！ ただ、香りと風味がガツ

ンと来る！これはもう、大人のデザート革命！」

（トム、たい焼きを一口食べる。口の中でガナッシュがとろけ、恍惚の表情を浮かべる）

トム「Ohhhhh! This is 美味すぎる！チョコの濃厚さ、リキュールの香り、それにこの生地のパリッと感！まるで高級パティスリーのデザートを食べているような……！」

魚住「（一口食べて）……すっごく濃厚！でも、ちょっと大人向けですね。リキュールの香りがすごい！これは確かに、普通のたい焼きとは一線を画してます！」

トム「ターゲットはチョコ好きなオトナたち！さあ、販売スタートだ！」

## シーン②：開店直後

（お客が続々とやってくる。店内には活気があふれ、トムが威勢よく接客する）

常連のおじさん「おう、今日の新作は？」

トム「ジャジャーン！これが話題の新作、シヨコラたい焼きだ！」

常連のおじさん「チョコ！？ たい焼きなのに！？ なんか、たい焼きとしてのアイデンティティが揺らぐぞ……」

（おじさん、半信半疑で一口食べる。次の瞬間、目を見開く）

常連のおじさん「んんん！？ なんじゃこりゃあ！？ 甘いけど、大人の味……！？ たい焼きの生地とシヨコラがこんなに合うとは……！」

（周囲のお客が興味津々で集まる）

OL「チョコ好きとしては気になるわ

ね……（一口）えっ、これめちゃうくちゃ

美味しい！！たい焼きの概念が変わ

る……！」

高校生男子「甘いのかと思ったら、意外と深みがある！これ、クセになるな！」

（お客が続々と注文し、店は大盛況に。

トムは満足げに腕を組む）

シーン∞：ライバル店主のスパイ行動

（突然、黒いサングラスをかけた男が店に入る。周囲を警戒しながら、静かにカウンターに近づく）

魚住「（ヒソヒソ）なんか怪しくないですか？」

トム「おお、ようこそミステリアスなお  
お客様！ ショコラたい焼きはいかが？」

（男は無言でたい焼きを購入し、じつく  
り観察する）

ライバル店主・堂本「……（パクリ）ッ！？  
な、なんだこのしっとり感と深い味わい  
は……！ しかも、ほのかに広がるリキュ  
ールの香り……！！ こんなもの、どうや  
って……」

（堂本、震える手でたい焼きを割り、中  
のショコラを凝視）

堂本「これが……トムの技術か……くっ、  
真似できない……！！」

（トム、勝ち誇った笑顔でウイंक）

トム「HAAAAHAA！ たい焼きは愛と情熱の  
結晶！ 簡単にコピーできるもんじゃない  
ぜ！」

(堂本、悔しそうに店を後にする)

魚住「なんか勝手に勝負が決まったよう  
な……」

トム「フッフ、次はどんなフアニーなた  
い焼きを作ろうか！」

(店内は笑いに包まれる)

終わり

・ シーン 1 (約 15~20分)

- ・ トムの新作「ショコラたい焼き」  
の発表

- ・ 魚住とのやりとり(香り・ビジュアル・リキュール風味)
- ・ 試食シーン(飯テロ描写)

・ シーン 2 (約 25~30分)

- 開店直後の盛況ぶり
- 様々な客のリアクション（常連のおじさん、OL、高校生など）
- たい焼きの概念が変わるという感想が続々と出る
- 店内の活気や会話のテンポを意識

### • シーン3（約15～20分）

- ライバル店主・堂本のスパイ行動

- たい焼きを観察し、食べて驚愕（飯テロ描写）

- 「真似できない……！」と敗北感
- トムの勝ち誇るリアクション

### • エンディング（約15分）

- 店が笑いと活気に包まれる
- トムの次の挑戦を示唆するセリフで締め



